

## 患者様情報

## 来院されるまでの症状

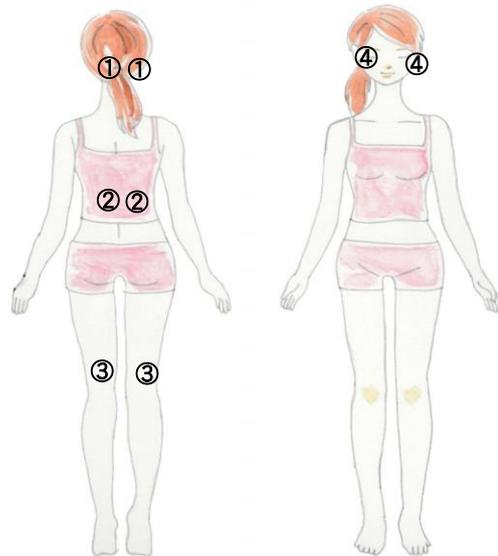
- ・1、2週間前から左の耳鳴りが始まりました。
- ・昼間も夜間も煩わしい音がして、とても気になるとのことで来院なさいました。

患者様	70代 女性
初診	2012年10月
既往症	左膝蓋骨骨折、脊柱管狭窄症
他の症状	膝から足先にかけての痺れ、腰痛、首肩こり(後屈時痛)

## 四診と経過

## ■ 診療（診断と施術）

- ・切診したところ、下肢の血流障害、足の冷え、浮腫みがみられました。
- ・症例の耳鳴りは、水はけの悪さが原因と判断し、水分バランスを整える方針を立て、施術に臨みました。
- ・首周りの凝りも取り除く施術も加えました。



## ■ 初診後の経過

- ・翌週、2回目に来院された時には、耳鳴りは治まっていた。
- ・首を後ろにそらすと激痛が走るため困難だったうがいも、スムーズにできるようになったとのことでした。
- ・その後は、腰部脊柱管狭窄からきている膝下から足先にかけての痺れ感をとることを中心に、施術を継続的に受けていらっしゃいます。

## 使用した主要なツボ

- ①風池(フウチ) ②腎兪(ジンユ)  
③委中(イチチュウ) ④翳風(エイフウ)

## ■ ひとこと添えさせていただきます

- ・耳鳴り、難聴などの耳の症状は、発症して時間が経つにつれ、慢性化して治りにくくなる傾向が強い疾患です。
- ・今回のケースは、発症してすぐに受診されたことが、早目の完治につながったといえます。
- ・聴覚のトラブルは、長引くと精神的にも肉体的にもダメージが大きいといわれています。発症はもとより、調子がおかしいと思ったらすぐに鍼灸を受診されることをお勧めします。とくに聴覚など感覚器官のトラブルについては、早い治療こそが早い改善につながります。